

東港金属株式会社

東京都大田区京浜島2-20-4

電話 03-3790-1751

URL <http://www.tokometal.co.jp>

(見学受付)

電話03-3790-1751 又は 各営業担当

7月1日は富士山の山開きです。その「富士山」が国内で17件目の世界遺産に登録されることが決まりました。麓の静岡県、山梨県は勿論のこと、日本の象徴ともいえる富士山の文化遺産登録決定には日本中が歡喜しています。世界遺産には、自然遺産と文化遺産、そして複合遺産(自然と文化)があります。以前、10年ほど前までは富士山は世界自然遺産として登録しようとする取り組みがありました。でも、年間何万人もの登山者が訪れる富士山には沢山のゴミが捨てられ、麓の青木ヶ原の樹海には違法に捨てられた産業廃棄物も見られ、環境を汚していることもあり、自然遺産にはなれませんでした(それが理由の総てではありませんでした)

今回は浮世絵の時代から、世界文化にも大きく貢献してきたことも含め、文化遺産として登録されました。嬉しいことですが、世界遺産は登録までの大変さよりも、登録を維持することの方が大変とも言われています。登山者も倍増が予想されます。地元の関係者は目先の利益に溺れることなく、登山者も今の環境を次世代につないでいくように、登った時に見た環境を壊すことなく下山する努力が必要です。ゴミが原因で秀麗な富士を汚さないように。産業廃棄物も不法投棄はやめましょう。

東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物の処理をお受けいたします。身近なリサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。

三保の松原と富士山

★羅針盤

鉄スクラップ



考察) 6月は大きな動きがみられませんでした。結果として東鉄宇都宮工場特級が500円/トン下がただけでした。しかしながら、東京製鉄は宇都宮工場以外は、下げが続いています。7月は、節電もあり、電炉各社は、SCの買いを控えるため、下げが予想されます。

銅



考察) 6月は値動きが激しかったLME7,200ドル/トン、国内銅建値790,000円/トン(為替101円/ドル)でスタートし、NY株や中国株の大幅下げ等の影響で一時的にLME6,600ドル/トン、国内銅建値690,000円/トンまで下がりました。しかし終盤価格を戻し、何とかLME6,900ドル/トン、国内銅建値700,000円/トンまで戻しました。7月の予想ですが、円安も進んでいますので多少は上がると思われます。

アルミ



考察) 6月はLME1,875ドル/トンでスタート。月初に多少ですが上がりましたが、終盤にかけて下がりました。自動車の生産は、下がっているものの住宅の関連は堅調であることから7月は、多少ではありますが、上がるでしょう。

プラスチック



考察) 価格の変化はここ数か月、動きは無いようですが日々中国の検収は厳しいようです。7月も横ばいでしょう。

6月予測の自己評価

鉄スクラップ	×	アルミ	×
銅	×	プラスチック	○

鉄・非鉄スクラップ・市況からの7月予測

営業部 Y の考察



私のチャレンジ人生

(第14回)

熱い季節が来ました。今年の夏はかなり暑いと言われています。私は夏は嫌いです。理由は、暑いからです。冬も嫌いです。理由は、寒いからです。皆さま、体調には十分気を付けて下さい。

さて、好き勝手に生きてきた私ですが、気付いたら(?)妻1名と子供が7名になっていました。今回は、家庭の事に触れてみたいと思います。芸人時代に1名、健康食品会社で1名、食品商社で3名、東港金属で2名の家族が増えました。

巷では、まだまだ増えるとの声もありますが打ち止めです。

これだけ子供がいると色々な病気・怪我がありました。

今回は、長男の怪我についてお話ししましょう。

それは長男が5歳の時でした。自宅の階段から転げ落ち、頭を強く打ちました。すぐに病院に連れて行き、レントゲンを撮ったところ、「骨に影響はないし問題ない。大丈夫です。」と医師から告げられましたが、どうも子供の様子がおかしいので「ちゃんと見たのか?良く見てくれ」と言ったところ「他の病院へ行ってくれ」と追い出されました。

そこですぐに近くの医科大学の救急に連れて行き、CTスキャンで調べてもらったところ、やはり「お父さん、なんでもありません。骨に影響はありません。」という医師の診断でした。

でも、相変わらず子供の様子がおかしい。「ちゃんと見ろ」と文句を言っていたところ、後ろから「ケンちゃん」と私を呼ぶ声がありました。振り向くと中学時代の友人が白衣を着て立っているではありませんか。

「あつ福ちゃん!お前はここの医者か?」と尋ねたところ「脳外科医をしている」というのです。これぞ天の助けと頼む優秀な先生を呼んで見てもらってくれ」とお願いしました。

そして教授を呼んでもらい、改めてCTスキャンで見たところ、頭がい骨陥没が見つかりました。放っておくと癲癇を起こす可能性があるとのことでした。即その場で入院し、数日後に手術しました。子供だったため、骨が折れずに曲がったそうです。大人であれば、折れて脳に刺さる可能性もあったとのことでした。

私が何故ここまで医者に食いやったかと言うと、子供が何度も嘔吐し顔色が悪かったからです。手術のお陰で助かった長男は、現在26歳で元気に父親をしています。え?孫がいるって?

違います。子供の子供です。ではまた...

山本 兼嗣(営業部課長)

第三者の立場で客観的な視点からプロジェクト自体の経済性・環境影響を如何にモニタリング・評価していくのかの議論をしなければならぬ。引き続きエコシティ・都市鉱産の進捗状況・行方に焦点をあて、中国の調査分析をしていく必要があると考える。

車 佳(営業部)

中国社会科学院 海外理事

中国エコシティプロジェクトの光と影 - 曹妃甸(そうひでん)の事例 -

近年、エコシティ・都市鉱産は中国で最も注目されている話題である。その理由として、2003年に発足した胡錦濤、温家宝前政権は「科学的発展観」という発想を打ち出し、持続可能な発展戦略を国の重要な方針の一つと位置付けた。特に、2011年に第12次5カ年計画をスタートしてから、「資源の節約・環境友好型社会を作る」というスローガンが挙げられている。

主に新エネルギーの活用、環境保全、リサイクルなどの分野で循環型経済の構築が極めて重要な課題として認識されている。上記の国内状況を鑑みれば、今後エコシティ・都市鉱産の建設は一層進むことが予想されている。

曹妃甸エコシティは河北省唐山市曹妃甸新区の東部にあり、唐山市内から80キロ、北京市内から220キロの距離にあり、当初の計画面積は380平方キロである。

曹妃甸エコシティは中央政府主導の国家級エコシティ建設である。

2003年に建設した曹妃甸エコシティは、渤海湾に面した230平方キロの干潟を埋め立て、2020年迄に80万人が住める新しいシティを完成する計画である(天津エコシティの計画人口の2倍) 静脈産業だけでは

はなく、鉄鋼・化学・電力などの分野において、曹妃甸港と直結して首都鋼鉄の新しい工場として世界最先端の新鋭製鉄所が建設されている曹妃甸工業区と共同で、循環型経済都市を建設する予定である。現時点で、総投資金額は埋立てへの投資を含め、3,000億人民元(約4兆8,000億円)にまで達している。

一方問題点は、中国の「エコシティ建設計画」は未だ基準とルーラ化に欠けており、中国政府にはエコシティ建設を管轄する部門がなく、エコシティ建設のための基準は制定されていない。また、曹妃甸エコシティを管轄・主導している管理委員会は、中央政府からプロジェクトを主導する独立した財政・行政体系が確立されていない。

曹妃甸エコシティの建設計画では、自ら基準体系を定め、それをさらに一般的な基準として認められるような取り組みを行っているが、統一した基準や政府部門が存在しないことで中央政府からの指導・管理監督は取れず、混乱が生じている恐れがある。

特に、曹妃甸エコシティは中央政府からの膨大な資金、全面的な支援を受けているが、仮に国からの補助金及び政策上の優遇が無くなった時に、市場原理の中で、曹妃甸エコシティプロジェクトが順調に継続できるかが懸念されている。

現在、外国の商社・リサイクル業者は積極的に技術提携及び設備導入の支援などの形で地元政府や企業と連携するケースも見られるが、

